

子ども音楽新聞 第12刊

ピアノ大特集！



ピアノの不思議を大説明！

ピアノのヒミツにせまります！
ピアノって、いつからあるの？
ピアノって、どうしてピアノっていうの？
・・・などなど

ピアノに関する、あんなことや、こんなこと。
みなさんは、どのくらいピアノについて知っていますか！？

2008年9月号

みなさんは、ピアノを見たことがありますか？
 コンサートで、幼稚園や小学校で・・・
 大きくて、黒くて、すぐ目に付きますよね！
 今日は、そんな「ピアノ」のヒ・ミ・ツにせまります！



柴田 克彦 さんに ききました！



Q1 ピアノはどこ言葉？ 名前の由来は？

①ピアノという言葉自体は、イタリア語の音楽用語「ピアノ(p=弱い音)」から来ています。ピアノができた当時の名は「ピアノとフォルテが出せるチェンバロ」。それまでの鍵盤楽器は、小さな音か一定の音しか出せませんでした。新しい楽器は、弱い音ピアノ(p)も強い音フォルテ(f)も出せることから、そう名付けられました。しかしそれが「ピアノフォルテ」になり、ついには「フォルテ」が略されて、本来は「弱い音」を意味する「ピアノ」だけになってしまったのです。

ちなみに、他の国の言葉では・・・
 英語・フランス語は ^{ピアノ}piano
 ドイツ語は ^{クラヴィーア}Klavier、
 イタリア語のピアノフォルテは pianoforte と書きます。



Q2 ピアノは、いつ、誰が、どうやって発明したの？



バルトロメオ・クリストフォリ

①1709年、イタリアのメディチ家に仕える楽器修理係 バルトロメオ・クリストフォリによって作られた楽器が最初とされています。彼はそれまでにあったチェンバロ(ハープシコード)のボディを使ってこれを作りました。ですから最初の頃の楽器は当然、チェンバロに似た形をしています。しかしチェンバロは、弦を突起のようなもので「はじく」楽器であり、ピアノはハンマーで「叩く」楽器。そもそもの原理は別のものです。



クリストフォリによって発明された最初のピアノ (新訂標準音楽辞典 音楽之友社より)

クリストフォリが作ったオリジナル楽器は、
 ニューヨーク・メトロポリタン博物館
 ドイツ・ライプツィヒ大学博物館
 イタリア・ミラノの楽器博物館
 の3箇所にしかなってないんだって！

素朴な疑問
 その1

ピアノの中身はどうなってるの？



ここがハンマー。下から弦をたたいています



「弦」がたくさん！
 1つの音に3本の弦が張ってあります

ちょうりつし 調律師さんは、ここのねじをしめたり、ゆるめたりして音の「高さ」を調節します

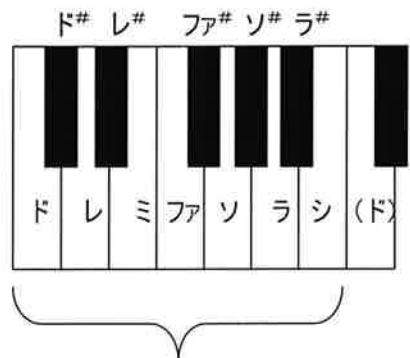


ちょっと復習1

復習Q1 ピアノに88鍵あるのはなぜ？

(11刊より)

①初期のピアノは、鍵盤の数が49でした。この数は人間の声の音域をすべて演奏できることによっています。ところがより幅広い表現を求める作曲家たちの要望で音域が広がり、19世紀末ころ88鍵になりました。88鍵あれば、オーケストラの全楽器の音域をカバーできるのに加えて、これ以上広げたとしても、人間の耳にはノイズにしか聴こえないため、この数で定着しました。



この白と黒の12個の音（鍵盤）が7回、プラス、「ド」「シ」「ラ#」「ラ」の、ぜんぶで88個！一番低い音は「ラ」、一番高い音は「ド」だよ。鍵盤は、「1鍵」「2鍵」って数えるんだね！



Q3 ピアノが好きな作曲家は誰？



W.A.モーツァルト

①作曲にピアノは不可欠ですから、名手はたくさんいます。

その中で、天才ピアニストとしてデビューし、本格的な演奏活動をしていたとなれば、まず古典派では、モーツァルト、ベートーヴェンの両大家、ロマン派では、ショパンとリスト、近代ではラフマニノフが代表格。またブラームスやグリーグも最初はピアニストとして活躍しています。



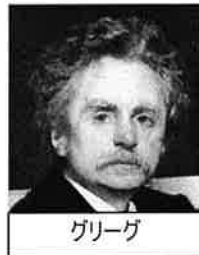
ベートーヴェン

中でもピアノ好き(?)といえ、何と言っても“ピアノの詩人”ショパンでしょう。

何しろ残した作品の9割以上がピアノ曲。あとはチェロの曲や歌曲などいくつかありますが、比較になりません。



ショパン



グリーグ

ちなみにグリーグも“北欧のショパン”と呼ばれ、比率的に極端ではありませんが、協奏曲以外にもショパンのような美しいピアノ小品を多数作曲しています。

ちょっと復習2



復習Q2 音楽のお稽古を始めるときにピアノからスタートするのはなぜ？

①音楽の3要素「リズム、メロディー、ハーモニー」を、すべて満たせるからでしょう。

弦楽器や管楽器が単独でハーモニーを作るのは、かなり無理があります。また前述のように、人間が美しく聴き取れる音域をほとんどカバーしているのも重要な要素。つまり、音楽の基本がこれ1台でマスターできるわけです。

それゆえ、トータルで音楽を作る作曲家や指揮者には、ピアノが欠かせません。昔から作曲家や指揮者に名ピアニストを兼ねている人が多いのも、当然といえそうです。



ふう。なるほど、ピアノは“マルチ”な楽器なんだね！
ちょっとむずかしいけど、ピアノのことがよくわかったぞ。
次は、実際にピアノを聴くことができる演奏会を紹介しよう！



ピアノを楽しめるコンサートはこれだ!

子どもたちに贈るスペシャル・コンサートシリーズ Vol.5 『THE PIANO～リズム!メロディー!ハーモニー!』

2 <メロディー> 10月3日(金)午後6時30分開演 大田区民ホール・アプリコ 大ホール

【曲目】 グリーク:ピアノ協奏曲、ベートーヴェン:交響曲第5番「運命」より第1・3・4楽章

【出演】 上原彩子(ピアノ)、クリスチャン・ヤルヴィ(指揮)、ウィーン・トーンキュンストラ管弦楽団

音楽は好きだけど、
 クラシックのコンサートはじっとしてなきゃ
 いけないし、寝てるとお母さんに怒られるし、
 咳一つできない雰囲気だし・・・で行きたくない!
 と思っているお友達、実はいっぱいいますよね? 私もそうでした。
 でも、ある時家の近くにとってもきれいなホールができて、
 そのホールには舞台の横や裏側にも席があって、そこから演奏している人の顔を見ていると、まるで私も弾いているかのようにワクワクしてきて、
 それ以来コンサートがちょっぴり好きになりました。
 皆さんにも、自分自身でコンサート、そして音楽の楽しみ方を見つけてもらえればうれしいし、私もそれに少しでも協力することができればと思っています。

上原 彩子



ピアニスト:上原彩子

上原彩子さんは
どんな人?

上原彩子さんといえば、なんといっても、2002年の第12回チャイコフスキー国際コンクールピアノ部門にて女性初、日本人初の第一位を獲得したことでとても有名です!

チャイコフスキー音楽コンクールは、エリザベート王妃国際音楽コンクール、ショパン国際ピアノコンクールと並ぶ、世界三大

コンクールの一つと言われ、世界的に最も権威のあるコンクールのひとつです。

1980年生まれの彼女は、3歳からヤマハ音楽教室に入会し、12才でドイツのコンクールで賞をとって以来、国内外のコンクールのたくさんのコンクールで受賞したり、世界各地の音楽祭、リサイタルやテレビ出演の他、国内外のオーケストラのソリストとしての共演も数多く行っています。

そんな彼女の人並みはずれた集中力と、聴衆を引き付ける華やかで躍動感のある演奏をたっぷりお楽しみいただけるこのコンサートをお聴きのがしなく!!

～上原彩子さんと一緒に演奏する仲間たち～



クリスチャン・ヤルヴィ(指揮者)

世界の多くのオーケストラと共演、もっとも刺激的でダイナミックな指揮者の1人と注目されている。指揮者として、ピアニストとして、教育者として活躍中。



ウィーン・トーンキュンストラ管弦楽団

1907年創設。2004年からクリスチャン・ヤルヴィがタクトを受け継ぎ、さらなる音楽的・技術的な飛躍を実現。今世界で最も注目されているオーケストラの一つ。

このコンサートの聴き所はここだ！

グリーグ(ノルウェーの作曲家、1843~1907):ピアノ協奏曲

PIANO CONCERTO in a-minor

第1楽章 Allegro molto moderato 2. mov. Edvard Grieg op. 36 033 1904

2 Flutes
2 Oboes
2 Clarinets in A
2 Bassoons
4 Horns in E III IV
2 Trumpets in C
3 Trombones III
Timpans in A-E
Piano
Violin I
Violin II
Viola
Violoncello
Double Bass

音楽之友社より転載

グリーグは、最初ピアニストとしてデビューしました。ですから、今回のピアノ協奏曲には、楽器をよく知る者ならではの工夫が盛り込まれています。

もっともわかりやすいのは、曲の出だしです。

ティンパニのロールの頂点で、ピアノが登場し、いきなり華やかなテクニックを披露します。この珍しい始まりによって、私たちはすぐに曲へひきつけられ、同時にピアニストの特徴を知ることができます。

このあとピアノは、細かく駆け回ったり、優しく歌ったり、激しい和音を奏でたり…と変化に富んだ動きを続けます。ひとつのメロディーの中でさえ表情が変わるほど…。

そしてオーケストラと一体となり、ときに対抗します。これらピアノの動きが一番の聴きどころです。

音楽全体は、美しいメロディーにあふれていてロマンティック。
グリーグの留学先ドイツと故郷ノルウェー両音楽の要素がまじり合い、結婚して子どもが生まれた時期の幸福な気持ちも込められています。
これを悲しいはずの短調で表現している点も、曲の奥深さです。

ベートーヴェン(ドイツの作曲家、1770~1827) 交響曲第5番「運命」より第1・3・4楽章

後半は、ベートーヴェンの「運命」。

今回は、テンポの速い第1、3、4楽章が演奏されますので、ガンガンと突き進む迫力、ダイナミックなサウンドが何より聴きものとなります。

そして「運命」といえば、出だしの「ジャ・ジャ・ジャ・ジャー」。この4つの音だけの形＝動機が、全曲の至るところに登場する点も大注目です。

中でも第1楽章は、この動機を細かく積み重ねていくという、ほかに例のない作りになっています。
ベートーヴェンが時間をかけて練り上げたその凄みを体験しましょう。

また第3、第4楽章のたたみこみも迫力満点。
曲は第4楽章に入ると、ハ短調から明るいハ長調に変わります。
「運命と戦う第1楽章から勝利の第4楽章へ」
「苦しみから喜びへ」という流れは、だれしも気持ちが高ぶり、前向きになります。

音楽から勇気をもらえる…これが「運命」の大きな魅力でもあります。

ジャ・ジャ・ジャ・ジャー！

4. Albert Neuberger
Musikverlag für Deutschland
Leipzig
Symphonie Nr. 5
c-moll
op. 67

Allegro con brio

Bärenreiter Urtext

BÄRENREITER URTEXTより転載

曲解説：柴田 克彦



まだまだあるぞ、ピアノを楽しめるコンサート!

♪小学生以上ならこちら!

Dream
Seats
Sony Music Foundation

♪通常公演

※申込み方法他、詳細はHP(<http://www.smf.or.jp/dream/>)をご覧ください。

◆ K7公演 11/1(土) サントリーホール 6:00PM開演 【10月15日(水)締切】

■出演:東京交響楽団 ユバル・スターン(指揮)/アンドレア・ルケシーニ(ピアノ)

■曲目:ベートーヴェン:ピアノ協奏曲 第4番 ト長調 他

◆ T6公演 11/21(金) 東京オペラシティ 7:00PM開演 【11月3日(月)締切】

■出演:東京フィルハーモニー交響楽団 チョン・ミンファン(指揮)/クリスチャン・ツィメルマン(ピアノ) 他

■曲目:ルトスワフスキ:ピアノ協奏曲 他

Dream
Seats
Sony Music Foundation

♪スペシャル公演

Dream Seats メンバーのために特別にお席を用意しました!

◆ル・ジヨルナル・ド・ショパン ~ショパンの音楽日記

6人のピアニストでショパンの人生を綴る、ピアノ独奏作品の全曲演奏会。

その中から、今回は特別に10公演を Dream Seats メンバーに特別価格でご提供!

ショパンのピアノ曲をたっぷりお楽しみいただけます!!

詳細は決まり次第 HP にアップ! <http://www.smf.or.jp/dream/>

■日時:11/28(金)~11/30(日) 東京オペラシティ(東京)

11/21(金)~11/23(日) サンケイホールブリーゼ(大阪)、11/24(月・祝) しらかわホール(名古屋)

■出演:J. F. ヌーブルジェ、I. パル=シャイ、P. ジュジアーノ、A. ケフェレック、A. R. エル=バシヤ、児玉桃

■対象公演の曲目例:幻想即興曲、軍隊ポロネーズ、英雄ポロネーズ、小犬のワルツ、別れの曲、黒鍵のエチュードなど



♪未就学のお子様ならこちら!

Concert for KIDS 0才からのクラシック® / 3才からのクラシック®



12/14(日) 静岡 長泉町文化センター (14:00開演【3才~】)【発売中】

■出演:大森智子(ソプラノ)、西野ゆか・山田百子(ヴァイオリン)、甲斐史子(ヴィオラ)、大友肇(チェロ)、田村緑(ピアノ)

12/19(金) 東京 調布市文化会館たづくり くすのきホール(11:00/14:00開演【両公演とも0才~】)【発売中】

■出演:鶴木絵里(ソプラノ)、竹島悟史(マリンバ&パーカッション)、西野ゆか(ヴァイオリン)、松川 儒(ピアノ)

12/25(木) 千葉 ホテルニューオータニ幕張 鶴の間 (11:00/14:00開演【両公演とも0才~】)【10/2発売】

■出演:鶴木絵里(ソプラノ)、猪村浩之(テノール)、竹島悟史(マリンバ&パーカッション)、松川 儒(ピアノ)、クアルテット・エクセルシオ(弦楽四重奏)

※コンサート詳細は、HPをご覧ください <http://www.smf.or.jp/kids/>

最後は、ピアノのちょっと難しいおはなし

～番外編～

Q ピアノの進化と音楽は関係あるの？

3 THE PIANO<リズム>
で聴けるよ!8ページをみてね

④ モーツァルトの頃のピアノは、まだ発展途上で、現在のような響き得ることはできませんでした。もちろん本人の音楽的な好みもありますが、彼の協奏曲や「トルコ行進曲」などのソナタに、「珠をころがす」ような細かい動きが多いのは、大きく長く響かない当時の楽器と無関係ではないでしょう（もっと響かないチェンバロの曲が、おおむね細かい動きなのと同じ原理）。またベートーヴェンのピアノ協奏曲が、第3番から堂々たる曲調に変わり、第5番「皇帝」でがぜん華やかになるのは、これらの曲が作られた1800年代初頭における、ピアノの急速な進化が後押ししているとみられています。

ですから、さらに楽器が進化した1868年作のグリーグの協奏曲で、ピアノを豊かに響かせる場面が多いのは当然のことですし、現在の楽器とほとんど同じ作りになった20世紀初めの名手ラフマニノフの曲が、いま効果的に響くのも、楽器の進化に比例していると考えられます。

ピアノの歴史や、しくみについて
もっと知りたい人は、こちら!!



楽器博物館などに行くと、ピアノに限らずさまざまな楽器の歴史を見て、楽しむことができます!

■昔の楽器を見学できる博物館

浜松市楽器博物館（静岡・浜松）、武蔵野音楽大学楽器博物館（東京・練馬 他）

■ネットで楽しめる、楽器のルーツや楽器のしくみ

武蔵野音楽大学楽器博物館

<http://www.musashino-music.ac.jp/plant/musium/webmuseum.html>

ヤマハのグランドピアノができるまで、を動画で

<http://www.yamaha.co.jp/product/pi/man/man-002.html>

子どもたちに贈るスペシャル・コンサートシリーズ Vol.5 「THE PIANO ～リズム!メロディー!ハーモニー!」

楽しく「ハーモニー」公演にたくさんのご来場と素敵な感想を、ありがとうございました!

こしりのハーモニーがたのしみ



たにかわ しんたろうさんの詩と、げんだいの的な音楽が
とてもいいのこりました。ヴァイオリンの音の、高い
なかきの中で、チェロやクラリネットの音が聞こえ、とても
よかったです。と思っています。

音楽がいろいろなイメージができました!

おんがのこしりには、いろいろな音が
あつて、とてもいいのこりました。
ヴァイオリンの音の、高いなかき
の中で、チェロやクラリネットの
音が聞こえ、とてもよかったです。
と思っています。



おんがのこしり

～子どもたちの感想より～

コンサート情報はこちら!

300年の歴史を迎えた楽器の王様、ピアノで綴る1年間...

Sony Music Foundation

子どもたちに贈るスペシャル・コンサートシリーズ Vol.5

『THE PIANO ~リズム! メロディー! ハーモニー!』

2 <メロディー> 10月3日(金)午後6時30分開演

大田区民ホール・アプリコ 大ホール

【曲目】 グリーグ:ピアノ協奏曲、ベートーヴェン:交響曲第5番「運命」より第1・3・4楽章

【出演】 上原彩子(ピアノ)、クリスチャン・ヤルヴィ(指揮)、ウィーン・トーンクンストラー管弦楽団

発売中!
当日券あり

【チケット料金(各公演共通)】

小学生 2,000円 / 中学生・高校生 2,500円

小学生・中学生の保護者、同伴者 4,000円

- ◆小・中学生のお子様だけでの入場も可能です
- ◆大学生は同伴者(保護者)とさせていただきます
- ◆未就学のお子様のご入場はできません
- ◆小・中学生のお子様の同伴者(保護者)のみ、チケットの購入が可能です
- ◆1人でも多くのお子さまに聴いていただきたい為、大人のみ購入はお断りいたします

【プレイガイド】

- Sony Music Foundation
03-3261-9933 (月~金/10:00~18:00)
- チケットぴあ 0570-02-9999
Pコード: 295-983 (10/3)
296-020 (11/20)
- イープラス eplus.jp/

THE PIANO シリーズ最後の公演はこちら!

3 <リズム> 11月20日(木)午後6時30分開演 HAKUJU HALL

【曲目】短編アニメ「オオカミくんはピアニスト」上映(ライブ演奏付)、モーツァルト:トルコ行進曲 他

【出演】ファジル・サイ(ピアノ)

好評
発売中!



トルコ出身の鬼才、ファジル・サイが登場。作曲家としても活躍するサイは、同名の絵本が原作となった映像と音楽の完全な融合が素晴らしい短編アニメーション映画「オオカミくんはピアニスト」の作曲・演奏を手がけています。今回は特別に、サイが同映画をバックに生演奏をつけてお届けする世界初の公演!ピアノという楽器を、まるで自分の体の一部のように自在に操るサイの演奏は必聴、必見です。

発行:財団法人ソニー音楽芸術振興会(Sony Music Foundation)

〒102-0076 東京都千代田区五番町5-1 JS市ヶ谷ビル7F

TEL:03-3261-9933 FAX:03-3261-9898 Email:smf@sonymusic.co.jp URL:www.smf.or.jp

発行人:齋藤成人 / 編集:岩田美紀・川崎映子・高堀明日香・柴田克彦

*当財団では、個人情報保護法に基づき、個人情報について厳重な管理をしております。ダイレクトメール等のご案内が不要な方は、当財団までお電話にてご連絡下さい。電話:03-3261-9933